

小貝川決壊40年



昭

和56(1981)年8月、台風15号により

利根川本流が逆流し、小貝川下流部で堤防が決壊。

広範囲の流域に大きな被害をもたらしました。

その災害から令和3(2021)年は、40年を迎えます。



40年前に
こんな洪水が
あったんだ！



小貝川
決壊
40年

小貝川について

小

小貝川は、
栃木県那須烏山市
小貝ヶ池付近に源を発し、
茨城県北相馬郡利根町
押付新田地先で利根川に
合流する利根川的主要支川で、
その本川流路延長は112km、
全流域面積は1,043km²です。

平野が広く、
昔から洪水が
多かったんだね



昭

昭和の時代からしばしば
洪水による災害が起きていました。
流域の86%が平野であり、
河川の勾配が緩いため、
洪水の継続時間が長く、
氾濫時の出水が引きにくく、
利根川本川からの逆流の影響を
広く受けてしまうという
特徴があります。

決壊
40年
小貝川

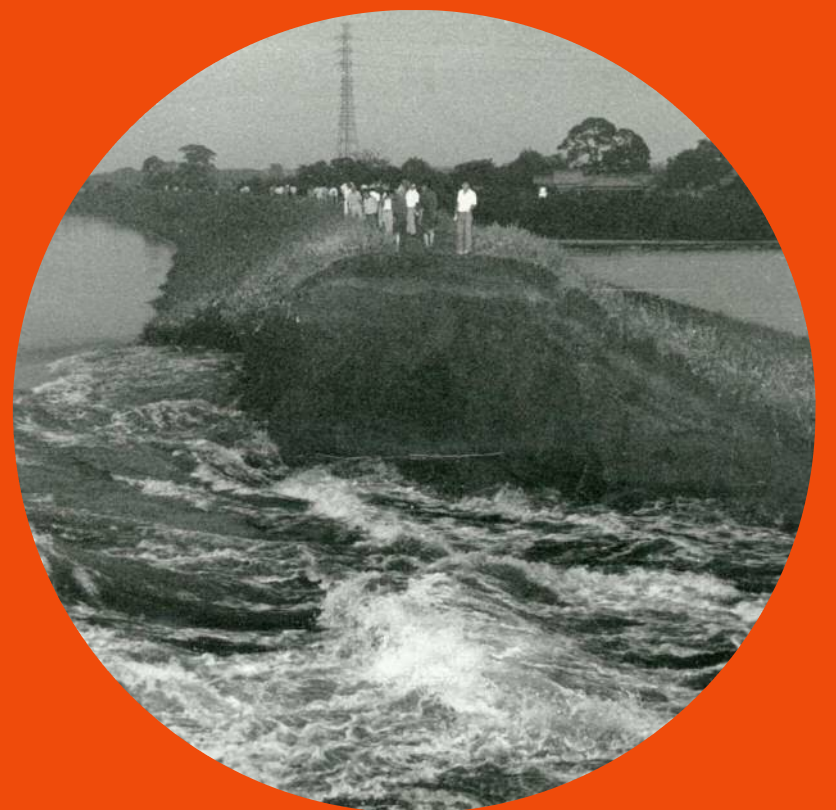
昭和56(1981)年、 小貝川堤防決壊



自分の家の
近くまで
浸水したんだ！



利 根川本川の影響を最も受けたのが、
昭和56(1981)年の洪水です。
利根川本川からの逆流により
龍ヶ崎市高須地先において堤防が破堤しました。



小貝川
決壊
40年

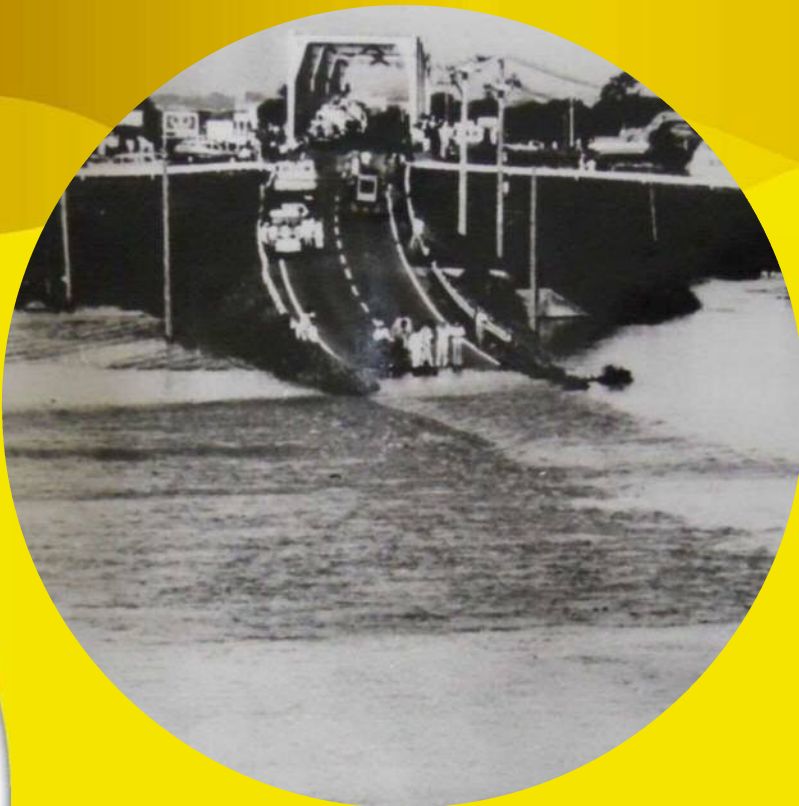
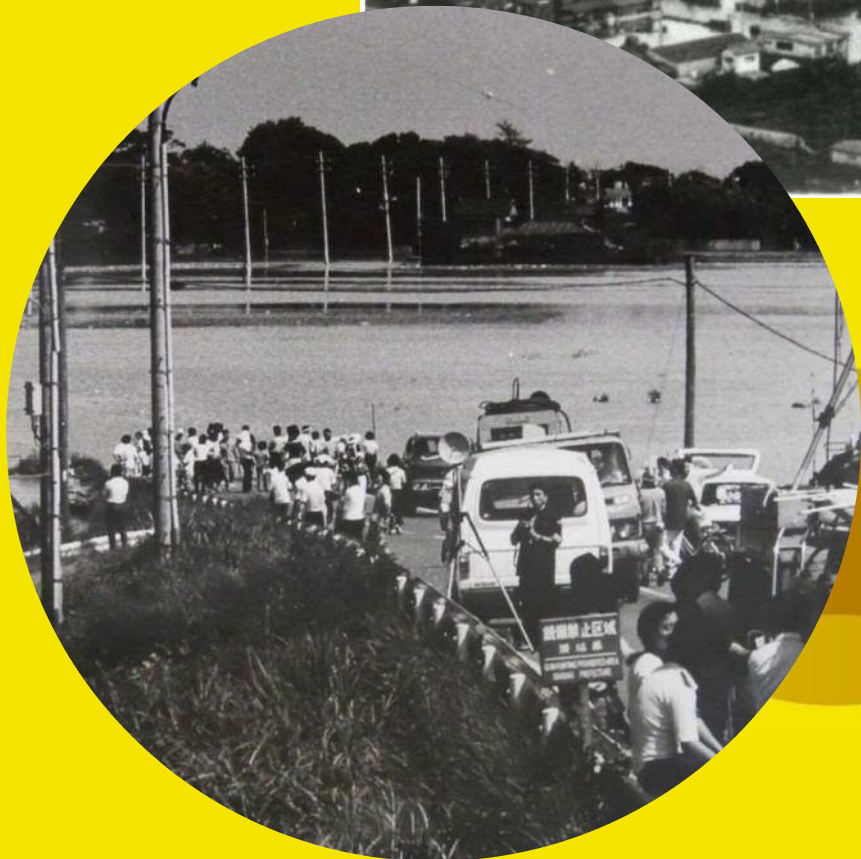
小貝川堤防決壊の状況

利

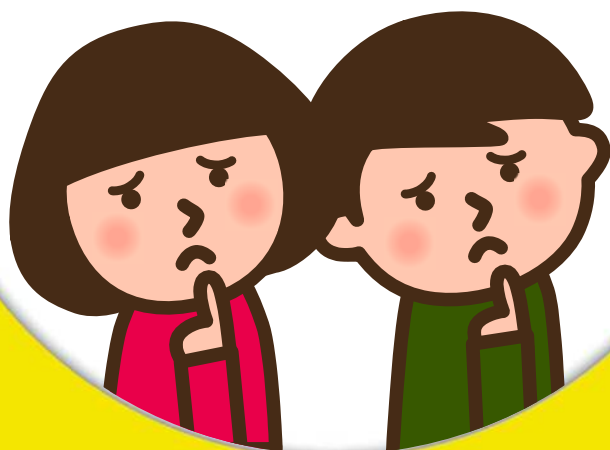
根川の支川となる小貝川下流左岸の
龍ヶ崎市では、8月24日午前2時頃、
高須地先の堤防が決壊し、
浸水戸数915戸、浸水面積は約1,600haに
達しました。



堤防決壊の状況



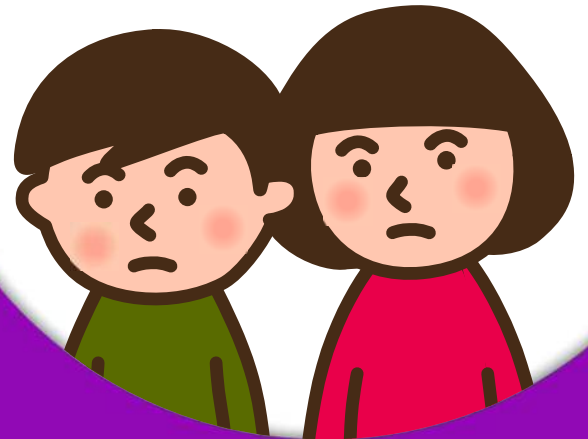
被害も
多かったんだ！



小貝川
決壊
40年



水が街中に
あふれているよ

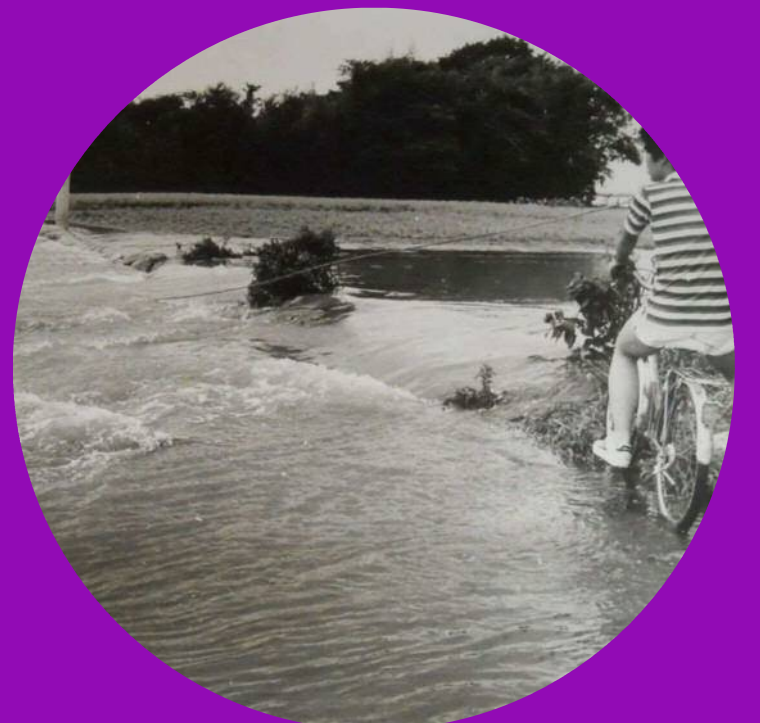


浸 水による深刻な被害が
様々な場所で確認されました

小見川堤防決壊の 被害状況①



道路への浸水被害状況





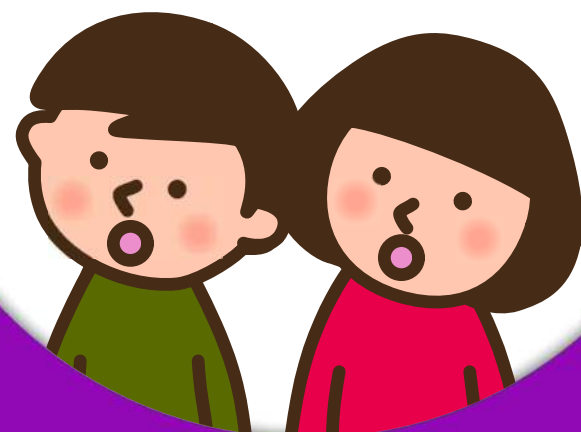
小見川堤防決壊の 被害状況②



建物や住居での
浸水被害状況

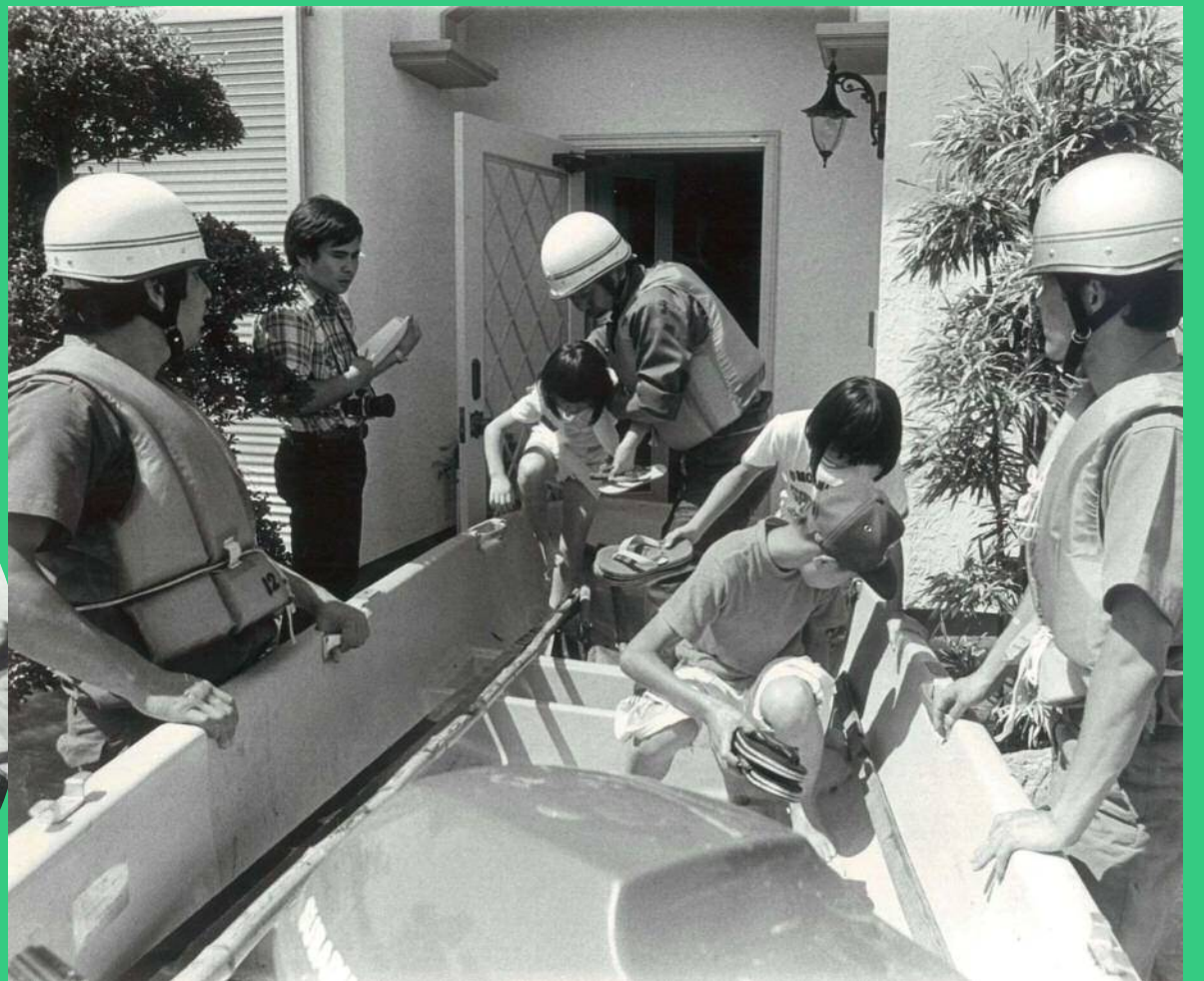


大切な建物や
車も水に
つかっている



小見川堤防決壊の 救助・救援作業①

救助がきて
良かった！



8 8月24日堤防の決壊を確認するとともに、
大規模な救援・救助活動が行われました。
住民を救助する姿から被害がいかに
大きかったか分かります。

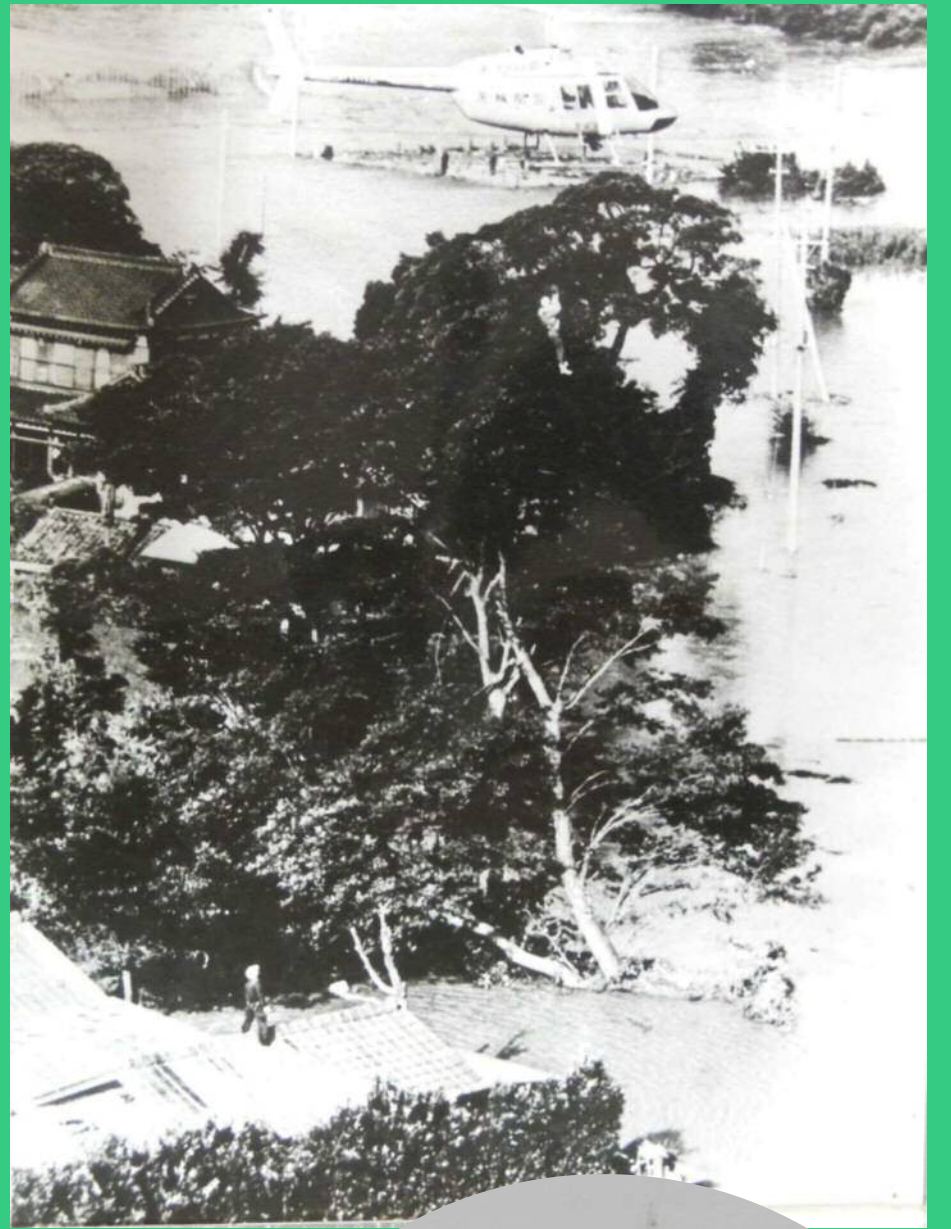


小さな子供や
年配の方も
助かったんだ！



小見川
決壊
40年

小見川堤防決壊の 救助・救援作業②



浸

浸水による深刻な被害が
様々な場所で確認されました。

また、孤立したり浸水した住居もあり、
住民の救助や避難も行われました。



被害は本当に
凄かったんだね

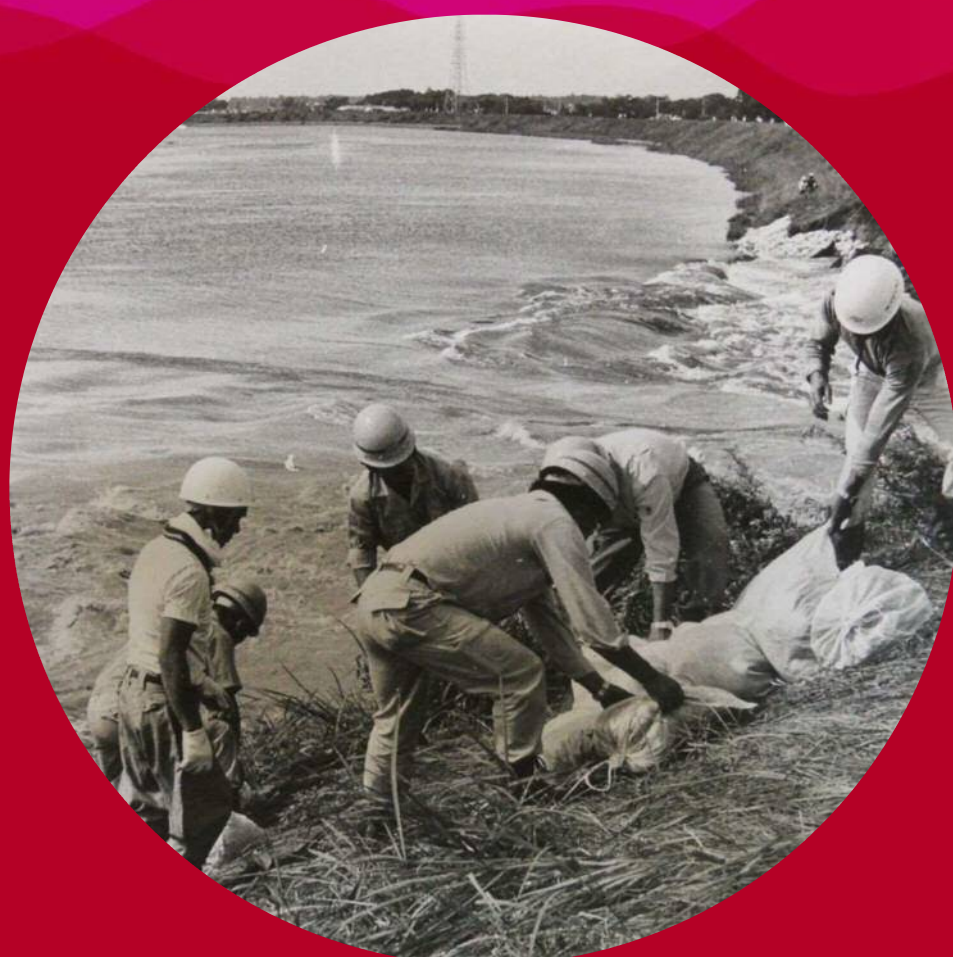
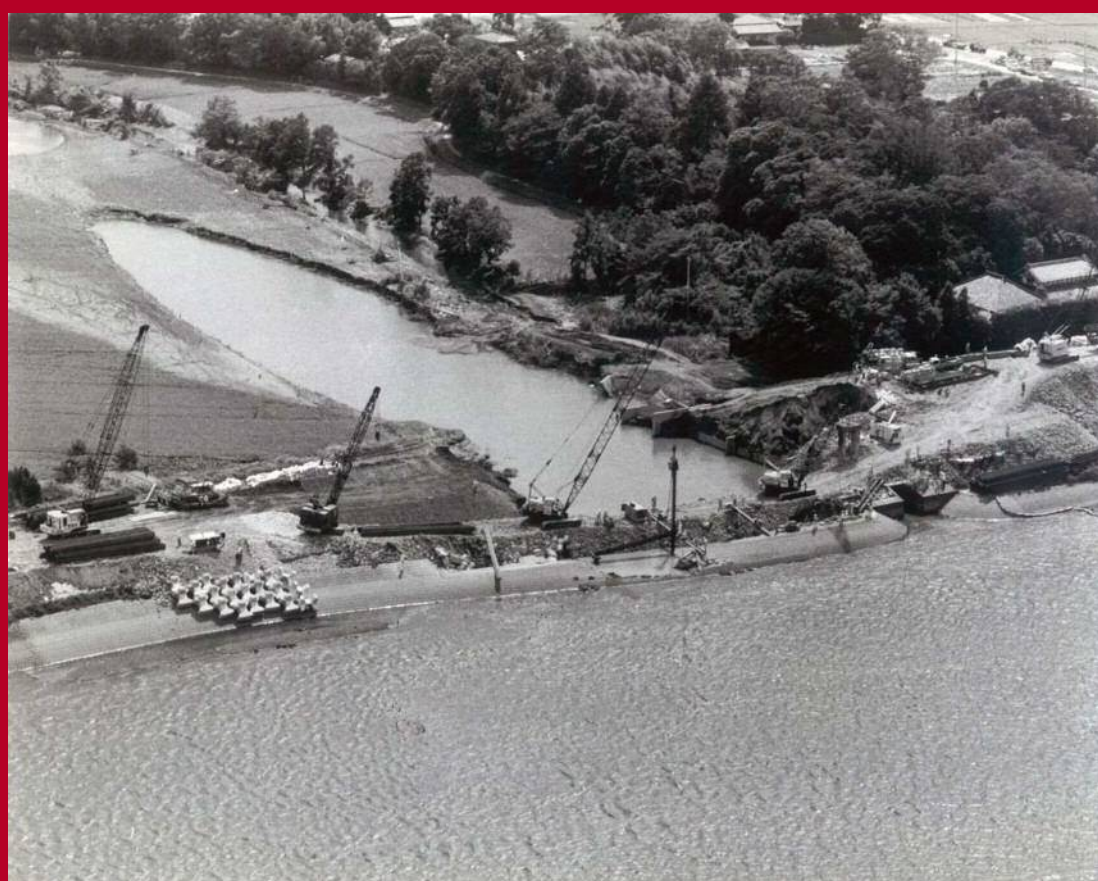
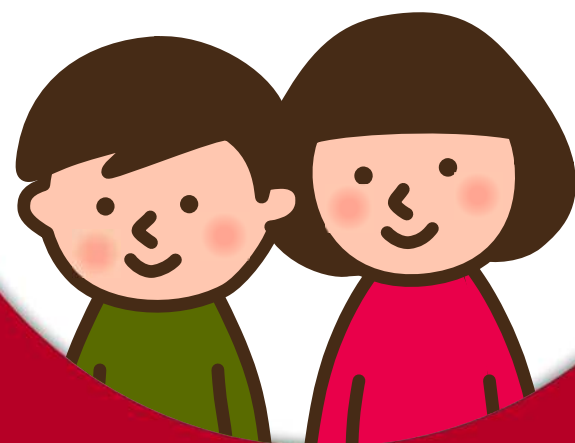


小見川
決壊
40年

小貝川堤防の復旧作業

8月24日、
土のう投入が行われ、
その後、復旧工事に着手。
工事は24時間体制で
進められました。
そして9月1日、
堤防の復旧工事は
完了しました。

みんなが
力を合わせて
頑張ったんだね！



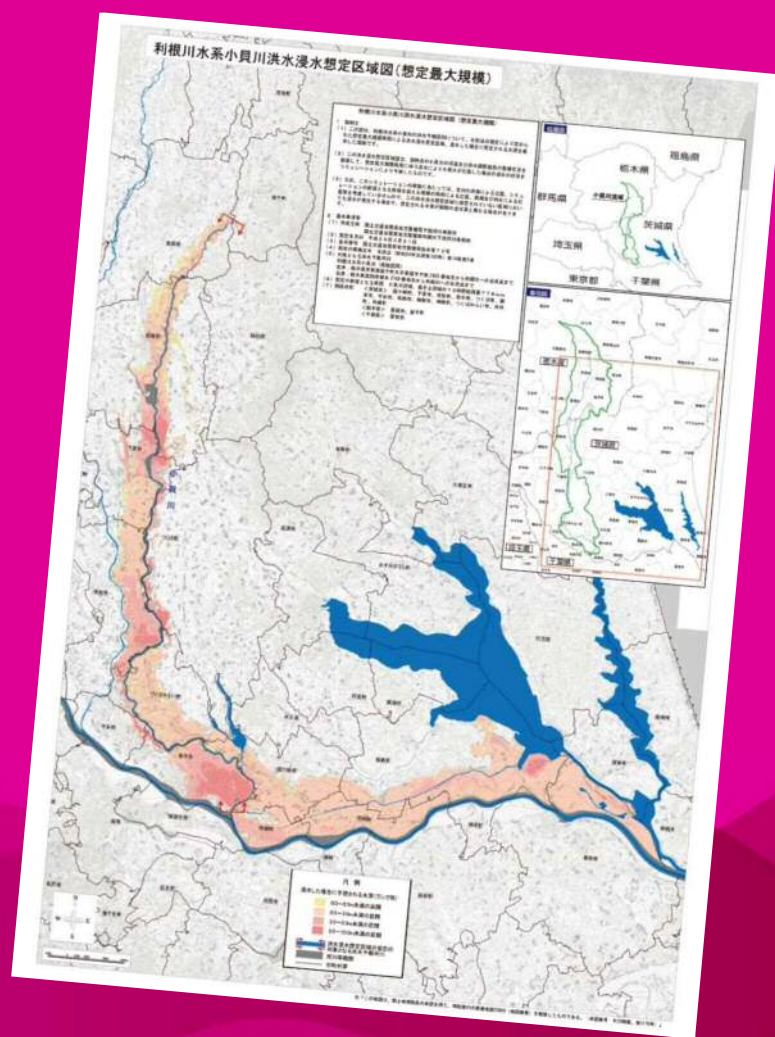
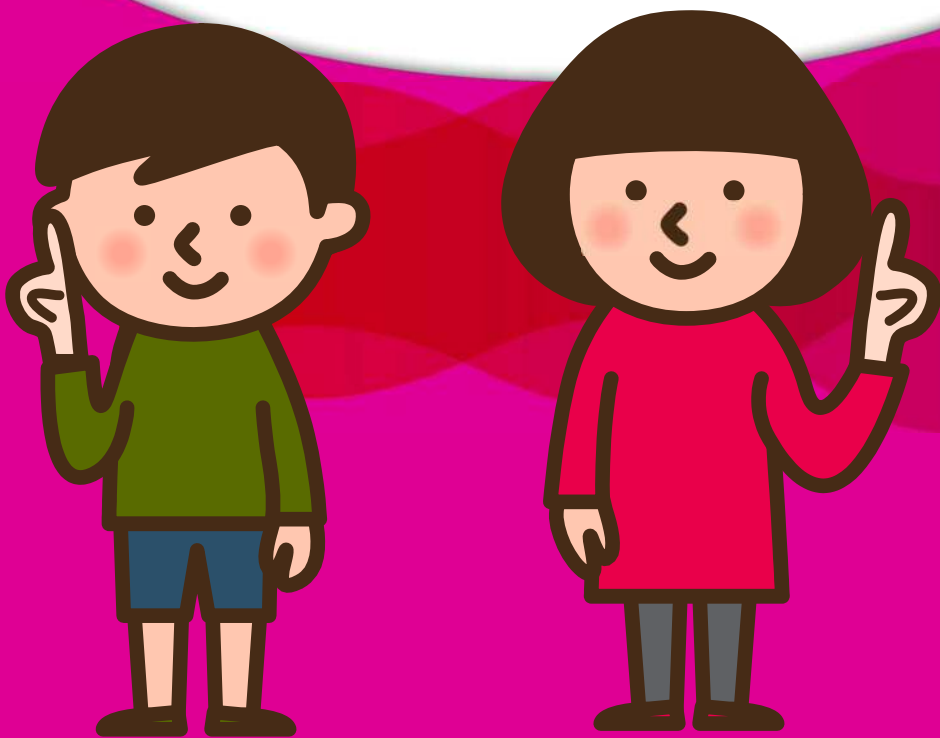
小貝川
決壊
40年

一番最近では昭和61(1986)年台風10号により
本豊田地先で堤防が決壊しましたが、
その後35年以上、
堤防の決壊はありません。
しかし、
災害は忘れたころにやってきます。
過去の災害を忘れずに！



小見川堤防の今

災害を忘れないだけでなく、
「ハザードマップ」の確認や、
「マイ・タイムライン」の作成など、
具体的な準備を進めることが
大切なんだね。



ハザードマップ

洪水が起きた場合に浸水が想定される区域と
水深などを表示した図面です。

事前に確認して避難や防災に役立てましょう。

マイ・タイムライン

災害時に、自分自身や家族が、
いつ何をするのかを
決めておく避難計画のことです。
みんなで話し合っ
て、作成しておきましょう



小見川
決壊40年